

静大フェスタ 第4回 キャンパスフェスタ in 静岡

2014年11月15日
10:00～16:00 16日

人文社会科学部 教育学部 理学部 農学部 附属図書館 共通教育 学生会館 体育館 多目的体育施設「たけのこ」 グリーン科学 キャンパスマジック その他

15日(土)

	10	11	12	13	14	15	16
シンポジウム				日本人留学生の見た中国、中国人留学生の見た日本			
公開授業	緑茶でメタボリックシンドローム予防		野菜について考えよう	森の営みを化学して利用する			
研究発表会				学生研究発表会			
静岡サイエンススクール				音や光の実験			
おもしろ実験・体験	ガムランを演奏してみよう		見てみよう！測ってみよう！放射線！	モデル魚類ゼブラフィッシュと触れ合おう			
	プログラミング入門		かわいいカイトと遊ぼう	手漕ぎ和紙教室	木工教室	「大学の森」探検隊	
			石を割ってみよう	出張・しきじ土曜倶楽部			
				羊毛フェルトを使って光る動物を作ろう			
			チャレンジ縄跳び				
研究室訪問	いつでも花を！ 精子分化に関わる機能未知遺伝子の解析		新世代のお茶の世界！	環境と人にやさしい木質材料		放射線・放射能研究拠点を見学しよう	
			土砂災害から身を守ろう！		理学部化学科の研究室見学ツアー		
企画展	書いて描いてワクワク		学ぼう!! 静岡の文化	考古展	フィールドワーク写真展	古文書展	
展示	静大はてなをさがそう		同性婚は合法化されるべき？		～最先端の研究所を見よう～		～技術部に遊びに来てみよう～
	静岡県に定着した外来生物		アフリカツメガエルって知ってる？		G9美術科学作品展示会		
	光を操ろう		ガジャマダ大学・静岡大学 学生交流プログラム		教育学部各研究室の活動紹介		
	数学への扉を開ける		サンゴ礁の見えない世界		富士山の成り立ちと植生の変遷		
	超領域研究推進部パネル展示		安政東海地震で起きた出来事		生物標本の世界～色々な生物標本と、その作り方～		
その他			願書配布会・過去質問コーナー				
			保護者向け就職セミナー				
	進学なんでも相談会		あなたの自立体力をたしかめてみよう！		静岡大学における環境への取組みについて		

16日(日)

	10	11	12	13	14	15	16
公開講演会					東アジアにおける虚像と実像		
公開授業				自然と人間を考える			
静岡サイエンススクール				サイエンススペシャルレクチャー			
おもしろ実験・体験	ガムランを演奏してみよう		手漕ぎ和紙教室	木工教室	「大学の森」探検隊	モデル魚類ゼブラフィッシュと触れ合おう	
	チャレンジ縄跳び			石を割ってみよう			
	羊毛フェルトを使って光る動物を作ろう				羊毛フェルトを使って光る動物を作ろう		
				ORANGE CAMPUS			
研究室訪問			新世代のお茶の世界！		環境と人にやさしい木質材料		
			土砂災害から身を守ろう！				
企画展	静大はてなをさがそう		同性婚は合法化されるべき？		書いて描いてワクワク	考古展	フィールドワーク写真展
展示	～最先端の研究所を見よう～		～技術部に遊びに来てみよう～				
	静岡県に定着した外来生物		アフリカツメガエルって知ってる？		G9美術科学作品展示会		
	光を操ろう		ガジャマダ大学・静岡大学 学生交流プログラム		教育学部各研究室の活動紹介		
	デンマークの教育、福祉施設の事例紹介		農学部棟「旧きを訪ね、新しきを知る」		サンゴ礁の見えない世界		富士山の成り立ちと植生の変遷
	超領域研究推進部パネル展示		安政東海地震で起きた出来事		生物標本の世界～色々な生物標本と、その作り方～		
人形劇	こぶたちゃんと変身おおかみ		こぶたちゃんと変身おおかみ				
その他	あなたの自立体力をたしかめてみよう！		静岡大学における環境への取組みについて				

静大フェスタ

国立大学法人 静岡大学



2014年
11月15日(土)
16日(日)
10:00～16:00

おもしろ実験、企画が盛りだくさん！
公開授業など

第4回 キャンパスフェスタ in 静岡

【同時開催】第65回静大祭 11/14～16

～静大フェスタで待ってるよ～
しずてつ路線バス利用で
LuLuCaポイントゲット！



静岡大学キャンパスキャラクター
「しずっぴー」

開催場所：静岡大学 静岡キャンパス

【主催】静岡大学キャンパスフェスタ in 静岡実行委員会 公式サイト：http://www.shizuoka.ac.jp/festa/

静大フェスタ 第4回 キャンパスフェスタ in 静岡

2014年11月15日
10:00 ~ 16:00
16日



ようこそ静大フェスタ「第3回 キャンパスフェスタin静岡」へ。さまざまなイベントや企画が盛り沢山!

シンポジウム

人文社会科学部E棟201室
11月15日(土) 13:00~16:00
日本人留學生の見た中国、中国人留學生の見た日本

公開講演会

人文社会科学部B棟301室
11月16日(日) 13:00~17:00
東アジアにおける虚像と実像

企画展

人文社会科学部B棟208-209室
11月15日(土) 10:00~16:00
学ぼう!! 静岡の文化

人文社会科学部B棟206室
11月15日(土)・16日(日) 10:00~16:00
考古展
—静岡清水平野の古墳社会・南沼上1号墳の調査から—

人文社会科学部B棟203室
11月15日(土) 10:00~16:00
文化人類学
フィールドワーク写真展

人文社会科学部B棟201-202室
11月15日(土)・16日(日) 10:00~16:00
古文書展

人文社会科学部
11月15日(土)・16日(日) 10:00~16:00
展示

その他

多目的保育施設「たけのこ」
11月15日(土)・16日(日) 10:00~16:00
あなたの自立体力をたしかめてみよう!
(男女共同参画推進室)

多目的保育施設「たけのこ」

11月15日(土)・16日(日) 10:00~16:00
あなたの自立体力をたしかめてみよう!
(男女共同参画推進室)

共通教育

共通教育C棟611室
11月16日(日) 11:00~16:00
顕微鏡の中の小さな地球:
岩石・鉱物・化石の美しい世界
(理学部 地球科学科)

共通教育C棟611室
11月16日(日) 11:00~16:00
化石生物を作ってみよう
(理学部 地球科学科)

共通教育C棟611室
11月16日(日) 11:00~16:00
足元はいつも動いている:
プロジェクション マッピング オブ 地球
(理学部 地球科学科)

共通教育C棟611室
11月16日(日) 11:00~16:00
地震を起こしてみよう!
(理学部 地球科学科)

理学部

静岡サイエンススクール

理学部B棟2階211教室
11月15日(土) 13:00~16:00
プレ・サイエンスワークショップ
「音や光の実験」
(静岡サイエンススクール運営委員会)

理学部A棟2階209室(大会議室)
11月16日(日) 13:00~16:00
キャリアデザインワークショップ1・2
サイエンススペシャルレクチャー
(静岡サイエンススクール運営委員会)

理学部A棟205室
11月15日(土) 10:00~16:00
見てみよう!測ってみよう!
放射線!
(理学研究科)

理学部A棟1階 エントランスホール
11月15日(土)・16日(日) 10:00~16:00
モデル魚類ゼブラフィッシュと
触れ合おう
(理学研究科)

理学部A棟2階209室(大会議室)
11月15日(土)・16日(日) 10:00~16:00
理学部放射線実験棟
静岡の放射線・
放射能研究拠点を学ぼう
(理学研究科)

展示

理学部A棟2階 小会議室
11月15日(土) 10:00~16:00
数学への扉を開ける
(理学研究科数学専攻)

理学部A棟601室
11月15日(土)・16日(日) 10:00~16:00
サンゴ礁の見えない世界
—生態系への環境変化の影響—
(理学研究科)

理学部B棟3階303室
11月15日(土)・16日(日) 10:00~16:00
富士山の成り立ちと植生の変遷
(理学研究科)

展示

理学部A棟2階 小会議室
11月15日(土) 10:00~16:00
数学への扉を開ける
(理学研究科数学専攻)

理学部A棟601室
11月15日(土)・16日(日) 10:00~16:00
サンゴ礁の見えない世界
—生態系への環境変化の影響—
(理学研究科)

理学部B棟3階303室
11月15日(土)・16日(日) 10:00~16:00
富士山の成り立ちと植生の変遷
(理学研究科)

展示

教育学部G棟201室
11月16日(日) 10:30~11:30
デンマークの教育、
福祉施設の事例紹介

教育学部G棟202室
11月15日(土) 13:00~16:00・16日(日) 10:00~16:00
静岡県に定着した外来生物

教育学部G棟202室
11月15日(土) 13:00~16:00・16日(日) 10:00~16:00
アフリカツメガエルって
知ってる?

教育学部G棟001室
11月15日(土) 13:00~16:00・16日(日) 10:00~16:00
G9美術科学生作品展示会
(美術教育講座)

教育学部

教育学部G棟104室
11月15日(土) 13:30~15:30
出張・しじき土曜倶楽部

教育学部G棟1階ヒロティ
11月15日(土)・16日(日) 13:00~13:30
石を割ってみよう
(美術教育講座)

教育学部G棟201室
11月15日(土) 13:00~16:00・16日(日) 10:00~12:00
羊毛フェルトを使って
光る動物を作ろう
(技術教育講座)

教育学部G棟104室
11月15日(土) 13:00~16:00・16日(日) 10:00~16:00
静大はてなをさがそう
(社会科教育専修)

教育学部G棟104室
11月15日(土) 13:00~16:00・16日(日) 10:00~16:00
同性婚は合法化されるべき?
(国際理解教育専攻 米原ゼミ)

公開授業

農学部B棟210講義室
11月15日(土) 11:00~11:50
緑茶で
メタボリックシンドローム予防

農学部B棟210講義室
11月15日(土) 13:00~13:50
野菜について考えよう
—露地から植物工場まで—

農学部B棟210室
11月15日(土) 14:00~14:50
森の営みを化学して利用する

農学部B棟B210講義室
11月16日(日) 13:00~13:50
自然と人間を考える

研究室訪問

農学部A棟310室 共生バイオ学生実験室
11月15日(土) 10:00~16:00
いつでも花を!
—咲きたくない時が咲かせたい時(開花調節)—
(花卉園芸学研究室)

農学部A棟208室
11月15日(土) 10:00~16:00
精子分化に関わる機能
未知遺伝子の解析
(動物生理学研究室)

農学部B棟310室
11月15日(土)・16日(日) 10:00~16:00
手漉き和紙教室

農学部B棟317室
11月15日(土)・16日(日) 10:00~16:00
木工教室

農学部A棟510室
11月15日(土)・16日(日) 13:00~16:00
森林防災工学研究室
土砂災害から身を守ろう!

展示

農学部A棟1F 大会議室
11月16日(日) 10:00~16:00
農学部棟
「旧きを訪ね、新しきを知る」
(同窓会静岡支部)

農学部A棟307室
11月15日(土) 10:00~16:00
進学なんでも相談会

生協第二食堂
11月15日(土) 12:00~16:00
願書配布会・
過去問閲覧コーナー
(全学入試センター・入試課)

総合案内所
11月15日(土)・16日(日) 10:00~16:00
静岡大学における
環境への取組みについて
(財務施設部)

人文社会科学部 大講義室
11月15日(土) 13:00~14:00
保護者向け就職セミナー
(就職支援課)

大学会館

人形劇
11月16日(日) 11:00~11:20
防災人形劇
「こぶたちゃんとおおかみ」
(防災総合センター)

展示

大学会館2階UHラウンジ
11月15日(土)・16日(日) 10:00~16:00
卓越研究者/
超領域研究推進本部パネル展示
(研究企画室・超領域研究推進本部)

大学会館1階ヒロティ
11月15日(土)・16日(日) 10:00~16:00
安政東海地震で起きた出来事
(防災総合センター)

サッカー・ラグビー場

その他
11月16日(日) 13:00~15:00
ORANGE CAMPUS
(静岡大学エスパルス同好会)

サッカー・ラグビー場
※雨天の場合: 体育館

企画展

グリーン科学技術研究所遺伝子実験棟(1階P1実験実習室)
11月15日(土)・16日(日) 13:00~16:00
~技術部に遊びに来てみよう~ 静岡大学技術部 紹介
(グリーン科学技術研究所)

グリーン科学技術研究所遺伝子実験棟(1階P1実験実習室)
11月15日(土)・16日(日) 13:00~16:00
~最先端の研究所を見てみよう~
グリーン科学技術研究所 遺伝子実験棟施設見学会
(グリーン科学技術研究所)

展示

キャンパスミュージアム実習室
11月15日(土)・16日(日) 10:00~16:00
キャンパスミュージアム企画展
「生物標本の世界 ~色々な生物標本と、その作り方~」
(キャンパスミュージアム)

その他

11月15日(土) 12:00~16:00
願書配布会・
過去問閲覧コーナー
(全学入試センター・入試課)


総合案内所
11月15日(土)・16日(日) 10:00~16:00
静岡大学における
環境への取組みについて
(財務施設部)

人文社会科学部 大講義室
11月15日(土) 13:00~14:00
保護者向け就職セミナー
(就職支援課)

シンポジウム (人文社会科学部)
日本人留学生の見た中国、中国人留学生の見た日本

静岡大学人文社会科学部は、これまで多くの学生を中国の大学に送ると同時に、中国から多くの学生を受け入れてきました。こうした日中の学生交流を踏まえ、日本人学生の中国への留学体験報告、中国人学生の日本への留学体験の報告を中心に学生世代がどのようにお互いの国を見ているのかを語り合います。また、休憩時には琵琶の演奏会も予定されています。本シンポジウムについては、静岡大学人文社会科学部 Facebook 及び人文社会科学部 HP をご覧ください。


【関連HP】 <http://www.hss.shizuoka.ac.jp>

 時間 / 13:00 ~ 16:00
 場所 / 人文社会科学部 E 棟 201 室

公開授業 (農学部)
**野菜について考えよう
 - 露地から植物工場まで -**

1年生向けに複数の先生がオムニバス形式で行っている講義である「植物バイオテクノロジー入門」の中の野菜関連の授業を50分の公開授業用にアレンジしました。日本で利用している野菜の種類、好まれる野菜、各県の有名な野菜、野菜の自給率などについて皆さんと一緒に考えます。植物工場や施設園芸での野菜生産の様子もスライドで紹介いたします。野菜の重要性、生産の現状と課題について理解を深め、問題の解決のためは生物学のみならず、いろいろな分野の知識が必要であること、農学が総合科学であることについて一緒に学びたいと思います。(講師：鈴木克己先生)


【関連HP】 <http://www.agr.shizuoka.ac.jp/bs/vegetable/index.html>

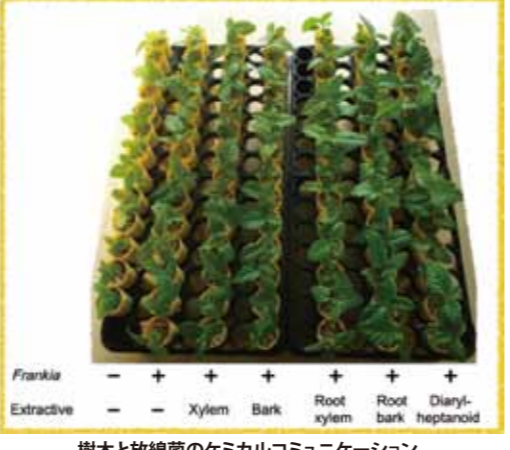
 時間 / 13:00 ~ 13:50
 場所 / 農学部 B 棟 210 講義室

公開授業 (農学部)
森の営みを化学して利用する

森のなかでは、樹木はもちろん様々な生物が生息しています。根を張って移動することのできない樹木は、樹体内で低分子化合物を生合成し、それら化合物をツールにすることで、他の樹木、動物、昆虫あるいは土壌中の微生物とコミュニケーション(会話)しています。また、樹木が光合成によって固定した二酸化炭素は、樹体内でセルロースやリグニンと言った高分子に変換されますが、倒木後は森林微生物によって徐々に分解され(腐り)、二酸化炭素となって放出され、ゆっくりと循環しています。

本講義では、ケミカルコミュニケーションの一例として樹木と放線菌の会話に関わる物質の検索と、リグニンを分解するキノコやその酵素を用いたバイオレメディエーション(環境修復)を講義し、環境森林科学の魅力をお伝えします。(講師：河合真吾先生)

 時間 / 14:00 ~ 14:50
 場所 / 農学部 B 棟 210 室




Frankia - + + + + + +
 Extractive - - Xylem Bark Root xylem Root bark Diaryl heptanoid

樹木と放線菌のケミカルコミュニケーション

公開授業 (農学部)
緑茶でメタボリックシンドローム予防


近年、日本を含む先進国では、肥満人口が増え続け、日本では4~5人に1人が肥満状態と言われています。そして、肥満が原因となって生じるメタボリックシンドロームの患者が年々増加しています。最近の研究で、緑茶とその成分の一つであるカテキンが脂肪蓄積抑制作用を有することが明らかにされており、この効果を謳った種々の緑茶関連食品(飲料)が市販されるようになってきました。そこで、本講義では、肥満やメタボリックシンドローム、特に脳卒中や心不全の主な原因である動脈硬化症の発症に対する緑茶成分の効果についての研究をわかりやすく解説します。(講師：茶山和敏先生)


【関連HP】 <http://www.agr.shizuoka.ac.jp/abc/sayama/index.html>

 時間 / 11:00 ~ 11:50
 場所 / 農学部 B 棟 210 講義室

研究発表会 (農学部 農学研究科)
学生研究発表会

農学研究科での実施している研究内容を大学院1年生がポスター形式により分かりやすく発表します。発表題数は各専攻、各分野から合計20題を予定しています。




 時間 / 14:00 ~ 15:45
 場所 / 農学部 A 棟 1 階 大会議室

研究室訪問 (農学部 花卉園芸学研究室)
**いつでも花を!
 - 咲きたくない時が咲かせたい時(開花調節) -**

野山に咲く花は、それぞれ決まった季節に花を咲かせます。しかし、花屋さんには旬でない時期も含めて年中花が売られています。花が本来咲く時期でない時に花を咲かせることを「開花調節」といい、花の栽培において重要な技術です。私たちの研究室では、シンビジウム、リュウコギリネ、ヒマワリなどを用いて開花調節技術を開発したり、それに伴う奇形や着色不良などの生理障害について研究を行っています。また、多様な花色が生じるメカニズムについても解析を行い、新しい花色の育成を目指しています。


本企画では、成果パネルや実験機器を展示し、花き園芸学研究室の研究内容を紹介します。

【関連HP】 <http://www.agr.shizuoka.ac.jp/bs/floriculture/index.html>

 時間 / 10:00 ~ 16:00
 場所 / 農学部 A 棟 310 室・共生バイオ学生実験室


研究室訪問 (農学部 動物生理学研究室)
精子分化に関わる機能未知遺伝子の解析

私たちの研究室では、哺乳類精子の分化や機能の制御に関わる分子機構について研究しています。精子は精原幹細胞から分化し、複雑な形態変化を経て、受精能力を持った精子が誕生します。しかし、その制御機構については、不明な点が多く残されています。この謎を明らかにするため、私たちは、マウスを用いて精子分化過程で発現する遺伝子を探索し、多数の機能未知遺伝子を同定しました。現在、遺伝子レベル、細胞レベルでの解析技術を用い、同定した遺伝子の機能解明を進めているところです。これらの研究内容を大学院生がご紹介するほか、有用な実験動物であるマウスの展示、生殖細胞の顕微鏡観察、DNA やタンパク質の解析装置の展示を行います。

 時間 / 10:00 ~ 16:00
 場所 / 農学部 A 棟 208 室


研究室訪問 (理学部)
理学部化学科の研究室見学ツアー

理学部化学科では、物理化学や有機化学、無機化学、生化学といったさまざまな分野を対象として世界最先端の研究を行なっています。しかし、研究を行なっている現場を実際見る機会はほとんどないかと思えます。そこで、研究を実際に行なっている大学院生の引率のもと、理学部化学科の研究室を見学しにいきます。普段見ることのできない実験機器や器具を見たりするだけでなく、研究室で行なわれている実験内容について説明をうけたり、研究に関する生の声を聞くこともできます。また、教員も待機しているので、理学部化学科における研究や教育、その他さまざまな疑問にお答えすることができます。


 時間 / 13:00 ~ 16:00
 場所 / 理学部 A 棟 玄関ピロティ集合

研究室訪問 (理学部 理学研究科)
静岡の放射線・放射能研究拠点を見学しよう

放射線は目に見えないので、管理するための特別な施設が必要です。放射科学実験棟では、放射線を利用、計測することで分野の枠を越えてさまざまな世界最先端の研究が進められています。どのような設備があるのか、建物にどのような工夫があるのか、放射線の管理はどのようにしているのか、実際に見学してみよう。




「放射科学実験棟の外観」

 時間 / 10:00 ~ 16:00
 場所 / 理学部 放射科学実験棟


おもしろ実験・体験 (理学部 理学研究科)
**見てみよう! 測ってみよう!
 放射線!**

放射線は、目に見えないし、音もしないし、臭いや味もしないし、触っても感じるできません。でも、みなさんの身の回りにはたくさんの放射線が常に飛び交っています。そんな放射線を「霧箱」を作って観察してみましょう。

 時間 / 10:00 ~ 16:00
 場所 / 理学部 A 棟 205 室


おもしろ実験・体験 (農学部)
プログラミング入門

当研究室では簡単なプログラミングを体験して頂けるよう、「誰でもできる! プログラミング入門」を企画しました。最初に研究室のメンバーがコンピュータプログラムの基礎について説明します。その後、プログラミング言語の一つである「なでしこ」を用いて、おみくじソフト作成等のデモンストレーションと解説を行います。

 時間 / 10:00 ~ 16:00
 場所 / 農学部 B 棟 317 室

おもしろ実験・体験 (教育学部)
出張・しきじ土曜倶楽部

教育学部で英語教育を学ぶ学生たちが日ごる地域連携の一環として磐田市の「しきじ土曜倶楽部」で行っている教育実践をキャンパスフェスタで再現します。小学生を対象とした英語活動と総合学習の時間を土曜日限定で設けます。英語活動の時間は、ハロウィンパーティーを行います。ハロウィンに関する英語表現を学んだあと、ゴーストピングやゴーストボーリングなど、英語を使った様々なゲームをしながら異文化と触れ合います。総合学習の時間は、スパックリングという技法を使ったハガキ作りを行います。網に絵画を塗り歯ブラシでこすってはがきに模様を付けます。子どもたちがオリジナルのはがきを作ることができるよう学生がサポートします。

 時間 / 13:30 ~ 15:30
 場所 / 教育学部 G 棟 104 室

おもしろ実験・体験 (農学部)

かわいいカイコと遊ぼう

カイコは最近ではあまり見られなくなり、自然界には存在しないので、カイコの卵、幼虫(1齢から5齢)やさなぎ、成虫(蛾)を用意して、実際に手に取って触れ合ってもらおう。自然界にいる蛾や蛾の幼虫とは異なり、親しみやすい風貌であるので、触りたいという方が多いと思います。あとはもしできれば、緑に光ったり、ピンクに光ったりするカイコ幼虫も用意できれば、したいと考えています。

【関連HP】 <http://www.agr.shizuoka.ac.jp/c/biotech/>

時間 / 10:00 ~ 16:00
場所 / 農学部 B 棟 306 実験室

静岡サイエンススクール (理学部 静岡サイエンススクール運営委員会)

プレ・サイエンスワークショップ 「音や光の実験」

音や光を使った実験を行います。音に関しては、音の共鳴実験・音のうなり・和音・超音波を使った超指向性スピーカーの実験・骨伝導スピーカーの実験などを予定しています。光に関しては、光の回折の実験・光の3原色についての実験・赤外線を見る実験・紫外線を使って物を見る実験などを予定しています。1セット 30 ~ 40 分の実験を数回繰り返します。どこから見始めても大丈夫です。対象年齢は小学生以上ですが、保護者といっしょなら小学生未満の子供でも楽しく参加できると思います。また、ご父兄の方々にも楽しめる実験を用意しておりますので、お子様といっしょにご参加できます。

【関連HP】 <http://mirai-sss.jp>

時間 / 13:00 ~ 16:00
場所 / 理学部 B 棟 2 階 211 教室

展示 (理学部 理学研究科数学専攻)

数学への扉を開ける

何枚かのポスターを展示することにより、数学との距離を縮め、それまでより親しい関係を築くための一歩とする。数学とは何か。どういう魅力があるのか。どういう経験や考察により数学の中へ踏み込んだのか。そして、数学の世界へ踏み込むための大きな扉は、実は、自分の心の中にあっただけかと思えるようにする。その大きな扉を開くための鍵は、自分が実際に数学へと働きかけることによって得られるのである。

時間 / 10:00 ~ 16:00
場所 / 理学部 A 棟 2 階 小会議室

展示 (人文社会科学部)

学ぼう!! 静岡の文化

「静岡の文化」の授業では、フィールドワークを通して静岡の文化について学んでいます。授業の中では、地域の方々と交流しながら静岡にまつわるテーマについて調査しています。今回はその調査結果と授業の紹介を主に展示しています。テーマは、「静岡大学」、「駿府城と家康」、「オルゴール」、「お茶」、「いだらぼっち」と様々です。当日来てくださった方々には、ちょっとしたお菓子を配布したいと思います!興味のある方はお友達などを誘ってぜひお立ち寄りください。

時間 / 10:00 ~ 16:00
場所 / 人文社会科学部 B 棟 208・209 室

その他 (学務部 全学入試センター・入試課)

願書配布会・過去問閲覧コーナー

- 願書配布会
入試学生募集要項を希望者に配布します。
- 過去問閲覧コーナー
過去問ファイルを自由に閲覧できます。

【関連HP】 <http://www.shizuoka.ac.jp/nyushi/index.html>

時間 / 12:00 ~ 16:00
場所 / 生協第二食堂

その他 (学務部 就職支援課)

保護者向け就職セミナー

大学生の増加や社会の変容により、大学生の就職活動環境は保護者世代の状況とは大きく異なります。加えて、来年から就活解禁時期が変更され、選考開始も後倒しになることから、学生本人にとってはこれまで以上に学生生活の質が問われるとともに、企業の選考活動が集約されることでの受験機会の減少も懸念されます。セミナーでは就職活動に対する正しい理解と本番までの確かな準備を目的に、就職活動を控えた学部3年生及び修士1年生の保護者を対象として、いまどきの就職活動事情と学生本人へのかかわり方について、本学学生支援センターの特任教員から説明をいたします。また、終了後には就職相談担当者による個別相談を実施いたします。

【関連HP】 <http://www.career.ipc.shizuoka.ac.jp/parents/>

時間 / 13:00 ~ 14:00 (終了後に個別相談を実施)
場所 / 人文社会科学部 大講義室

その他 (農学部)

進学なんでも相談会

静岡大学農学部に進学を希望している高校生の受験に関する質問や、学生生活に関する疑問を何でも相談してください。農学部在籍している教員が丁寧に説明いたします。受験する学科・学部が決まっていな方、農学部についての質問、保護者の方の来場も歓迎いたします。

時間 / 10:00 ~ 16:00
場所 / 農学部 A 棟 307 室

公開講演会 (人文社会科学部)

東アジアにおける虚像と実像

「漢文の国」のはずの中国で、さまざまな民族の衝突が後を絶たず、また韓国についても、韓流の定着とともに、嫌韓・憎韓と呼べるような批判的論調が目立ってきています。私たちが抱えている中国・韓国といった東アジアの国々のイメージと実際の姿との間には、どのようなギャップがあるのでしょうか。それは、どのようにして形づくられてきたのでしょうか。そこで、中国の民族問題と韓流時代劇という、近年注目を集めている話題を取り上げて、さまざまな歴史観・国家観の葛藤や、史実とフィクションの関係について、わかりやすく解説します。11月16日(日)13時~どうぞぞろ B301 教室にお立ち寄り下さい。

講師: 杉山清彦先生 (東京大学大学院総合文化研究科准教授)
 長森美信先生 (天理大学外国語学部准教授)

【関連HP】 <http://www.hss.shizuoka.ac.jp/lang/hibun/>

時間 / 13:00 ~ 17:00
場所 / 人文社会科学部 B 棟 301 室

公開授業 (農学部)

自然と人間を考える

残念ながら、私たちの多くは、基本的には、自然や人間を含む世界から互いに切り離された状態に置かれてしまっているらしい。もしそうであるのだとすると、我々は、このうえもなく「不幸」な生を送っていると言わざるを得なくなる。この講義では、そんな状況を超えた、自然と人間、人間と人間同士が共振・共鳴しあえる共生社会の論理について、生態学的に、また、風景論的・哲学的に考えることにしたい。

時間 / 13:00 ~ 13:50
場所 / 農学部 B 棟 210 講義室

おもしろ実験・体験 (理学部 地球科学科)

顕微鏡の中の小さな地球: 岩石・鉱物・化石の美しい世界

私たちの住む地球は、様々な岩石で満ち溢れています。岩石は、私たちにもっとも身近な物質といえるでしょう。岩石を顕微鏡で覗いてみましょう。そこには、多種多様な鉱物や化石からなる、美しくも不思議な世界があります。鉱物や化石は美しいだけでなく、地球でおこる様々な現象や歴史について語ってくれます。皆さんも顕微鏡で岩石の世界を覗いてみて、地球に思いを馳せてみませんか?

時間 / 11:00 ~ 16:00
場所 / 共通教育 C 棟 611 室

おもしろ実験・体験 (理学部 地球科学科)

化石生物を作ってみよう

三葉虫は、古生代(5.4億~2.5億年前)の代表的な海洋生物です。すがた・かたちに着目して、どのような生命現象が営まれたのかをあらかじめすることで、生物進化に迫ってゆけます。研究で活用する模型作成技術で、興味深いがた・かたちの三葉虫を自分で作り、太古の海洋生物に思いを馳せてみませんか。

時間 / 11:00 ~ 16:00
場所 / 共通教育 C 棟 611 室

おもしろ実験・体験 (理学部 地球科学科)

地震を起こしてみよう!

一旦大きな地震が起こると、私たちの生活は大きな打撃を受けます。ですが私たちが気づかないような小さな地震は私たちの足下で、毎日数えきれない程起きています。実際に地面を揺らして自然の地震と比べてみることで、自然の地震がどれほどの大きさのものなのか、実感してみましょう。地震を起こす原動力や、地震の結果作り出される地形についても勉強してみましよう。

時間 / 11:00 ~ 16:00
場所 / 共通教育 C 棟 611 室


静岡サイエンススクール (理学部 静岡サイエンススクール運営委員会)

**キャリアデザインワークショップ1・2
サイエンススペシャルレクチャー**

キャリアデザインワークショップ1では、理化学研究所の佐藤繭子氏が「電子顕微鏡で明かす世界の不思議」について、研究者であるご自身のここに至るまでの道のりと、ミクロの世界の魅力についてお話しします。キャリアデザインワークショップ2では、ふじのくに地球環境史ミュージアムの山田芳氏が「ロマンの探求から社会的使命のために」について、自分のスキルを社会に役立てる方法と、博物館で働く学芸員という仕事について紹介します。

サイエンススペシャルレクチャーでは、NTT コミュニケーション科学基礎研究所の柏野牧夫氏が「錯聴の不思議」について、具体例を紹介しながら、音を聞くメカニズムを解きあかします。

【関連HP】 <http://mirai-sss.jp>

 **時間** / 13:00 ~ 16:00 (受付開始 12:30)
場所 / 理学部 A 棟 2 階 209 室 (大会議室)

企画展 (静岡大学エスパルス同好会)

ORANGE CAMPUS

清水エスパルスと静岡大学は、地域も含めたwin-win-winの関係を目指して、平成24年3月に包括連携協定を締結し、様々な取り組みを行ってきました。チャレンジウォーキング、エスパルスドリーム教室など、これまで行ってきた取り組みについてご紹介します。

また、ご来場のお客様に気軽に楽しんでいただけるサッカーゲームも行います。エスパルスグッズなどの賞品あり!

※静岡大学エスパルス同好会は、現役又はOB/OGの学生・大学院生・教員・職員等のエスパルス応援団体です。いつでも新規会員登録中です!


【関連HP】 <http://www.facebook.com/shizupulse>

 **時間** / 13:00 ~ 15:00
場所 / サッカー・ラグビー場 (雨天の場合: 体育館)

展示 (教育学部)

デンマークの教育、福祉施設の事例紹介

デンマークのコペンハーゲンを中心とする地域の学童保育所、ユースクラブの事例について写真を交えてご紹介します。学童保育所は日本でも多くの事例がありますが、今回紹介する事例は一般の住宅を活用したものです。ユースクラブは日本には無いものですが、デンマークでは1942年に、「戦争を起こさないためには若者への教育が必要」ということで、全国の自治体に設置するよう定められたということです。中学生や高校生のために、地域の大人たち：多様な専門家が指導者として関わるクラブです。その他、最近の高齢者施設の動向についても紹介します。かつてコペンハーゲン市郊外に建設された大規模な老人ホームが、今日一部が保育所や障がい者センターなどに転換されて、多様な人々：市民が憩う場所として活用されている事例を紹介します。

 **時間** / 10:30 ~ 11:30
場所 / 教育学部 G 棟 201 室


展示 (理学部 地球科学科)


**足元はいつも動いている：
プロジェクション マッピング オブ 地球**

地球の表面は、ダイナミックに動き続けています。

- ・世界のどこがどう動いているか?
- ・昔はどうだったのか? 今はどうなのか?

それによってどこで地震が起きているのか、大きな「球」の上に映像を投影して視覚的な展示・解説を行います。



 **時間** / 11:00 ~ 16:00
場所 / 共通教育 C 棟 611 室

展示 (農学部 同窓会静岡支部)

農学部棟「旧きを訪ね、新しきを知る」

農学部研究棟の旧校舎(磐田時代)、現研究棟、新研究棟をパネル(写真・図)で展示紹介するとともに、来場者のサロン(談話コーナー)を設けて、同窓生の交流を図る。



【関連HP】 <http://su.web5.jp/>

 **時間** / 10:00 ~ 16:00
場所 / 農学部 A 棟 1F 大会議室


人形劇 (防災総合センター)

**防災人形劇
「こぶたちんと変身おおかみ」**

地震や津波から身を守るにはどうしたらいいのか、楽しく学べると好評の「人形劇団わにこ」さんのオリジナル演目です。もとなっているのは3匹のこぶた。いざというとき、命を守る為にはどうしたらいいのか、小さいお子様から年齢を問わずご家族皆様で考えながらご覧いただける人形劇です。

公演は午前と午後の2回で、1回の講演は20分です。大学会館1階ピロティには防災に関するポスターや新聞記事、研究成果の展示も行っておりますので、ぜひ併せてご覧下さい。

【関連HP】 <http://sakuya.ed.shizuoka.ac.jp/sbosai/>

 **時間** / 11:00 ~ 11:20
13:00 ~ 13:20
場所 / 大学会館 1 階ピロティ

研究室訪問 (農学部)

新世代のお茶の世界!

植物機能生理学研究室では、主に静岡県の基幹作物であるお茶について様々な研究を行っています。お茶の世界は狭いようで広く、意外と知られていないことだらけ・・・!? めずらしいお茶の試飲会を随時行いますので、お茶でも飲みながら大学での研究風景を体感してみませんか? 是非、お茶の品種や淹れ方などで変わるお茶の化学成分変化について学んでみてください!



 **時間** / 10:00 ~ 16:00
場所 / 農学総合棟 529・543・544 研究室

研究室訪問 (農学部)

**木質バイオマス利用学研究室
環境と人にやさしい木質材料**

木材資源を材料として利用することを大前提として、主に新規木質材料の開発ならびに環境低負荷型の木質材料の製造技術の提案などを行っている研究室です。最近では、木材とプラスチックによる複合材料(WPC)の研究や、ナノファイバー技術を利用した木質材料の開発にも力を入れており、木材の持つ更なる可能性について日々検討をしています。われわれの身近な存在である「木材」、「木質材料」について、素朴な疑問、質問に何でもお答えします。少しでも興味を持たれた方は、ぜひ足を運んでみてください。



【関連HP】 http://www.agr.shizuoka.ac.jp/frs/wood_biomass/index.html

 **時間** / 10:00 ~ 16:00
場所 / 農学総合棟 335 室

研究室訪問 (農学部)

**森林防災工学研究室
土砂災害から身を守ろう!**

近年、全国各地で大規模な土砂災害が頻発しています。土砂災害にはどのような種類があり、どのようなメカニズムで発生するのか。土砂災害から身を守るためには、まず土砂災害がどのようなものなのかを知ることが大事です。2013年10月の伊豆大島災害、2014年7月南木曾町災害、8月広島災害など最近の土砂災害の事例と研究室で取り組んできた調査・研究成果を併せてご紹介します。また、日本三大崩れの一つ「大谷崩」で観測された土石流の映像もご覧ください。



2013年台風26号による豪雨で発生した伊豆大島の土砂災害

【関連HP】 <http://www.agr.shizuoka.ac.jp/frs/bousai/index.html>

 **時間** / 13:00 ~ 16:00
場所 / 農学部 A 棟 510 室

おもしろ実験・体験 (教育学部 音楽教育講座)

**インドネシアの民族楽器、
ガムランを演奏してみよう**

インドネシアの伝統音楽「ガムラン」。どこまでも遠くへ響く青銅の音。静岡大学にあるバリ島のガムランは、見た目は華やかでも、演奏される音楽はとにかく激しくエキサイティング!一度聴いたら忘れられません。コンサートはもちろん、楽器体験コーナーも同時開催! 楽譜も、難しい技術もありません。だれでもすぐに演奏することができます。学校じゃ教えてくれないインドネシアの音楽、ぜひこの機会に!



【15日(土) ガムランしよう! こどもたちのガムラン&ミニコンサート / 16日(日) ガムラン・コンサート&ワークショップ 曲目: 海辺にて・ギラツ・パリス他(曲目は変更になる場合があります。)] ※ツイッターやっています。@ocha_gamelan で検索!


 **時間** / 10:00 ~ 16:00
場所 / 15日(土) 教育学部 G 棟ピロティ
16日(日) 図書館前(雨天時は G 棟ピロティ)


おもしろ実験・体験 (教育学部)

チャレンジ縄跳び

○学校の授業では、あまり取り組まないような縄跳びにチャレンジします。

- ・2本のロープを使って跳ぶ縄跳び(ダブルダッチ)に挑戦します。回し手の人々が2本のロープを交互に回すのに合わせて、リズムよく跳ぶ楽しさを味わいます。
- ・1本の縄を2人で片方ずつ持って回しながら、縄の中へいろいろ入り方でタイミングよく入って跳びます。
- ・仲間とお互いの縄を交互に持って息を合わせて回しながら、協力して跳びます。




 **時間** / 15日(土) 13:30 ~ 14:30
16日(日) 10:30 ~ 11:30
場所 / 教育学部 G 棟前広場及び G 棟ピロティ

おもしろ実験・体験 (教育学部 美術教育講座)

石を割ってみよう

この企画ではクサビと呼ばれる鉄製の道具を使って、石を割る技法を体験することができます。人は古くから石を加工して道具や住居、美術作品を作ってきました。この技法の起源は定かではありませんが、原理としてはとても簡単で非常に理にかなっているため、現代でも石を加工する人々に受け継がれています。美術における彫刻作品では大きな木や石を材料として使用します。彫刻を制作するということはその素材が形成された途方もなく長い年月に触れる行為でもあります。みなさんと石を割るエネルギーを生み出して、新たな内側に出会ってみましょう。

【関連HP】 <http://shizuoka-univ-art-education.jimdo.com>

 **時間** / 13:00 ~ 13:30
場所 / 教育学部 G 棟 1 階ピロティ

おもしろ実験・体験 (教育学部 技術教育講座)
羊毛フェルトを使って光る動物を作ろう

セーターをくぎに引っ掛けると糸がでてくることから、セーターの材料である羊毛は最初は糸状になっていることがわかります。この糸は束にして特別な針で抜いたり刺したりすると糸同士が絡み合うので形を作ることができます。桃色、赤色、黄色、緑色、青色などいろんな色の糸を使って形をつくと動物を作ったりすることもできます。作ったものはカバンや帽子にアクセサリとしてつけたりすることもできます。この動物たちにLEDやボタン電池を入れることで光る動物もできます。工作教室ではいろんな光る動物たちを作ります。指先でふれるとほっぺたが赤くなるひよこやひっくり返すと光っていたおしりが消えたりするカメも作れます。



【関連HP】 <http://ee.ed.shizuoka.ac.jp>
時間/15日(土) 13:00 ~ 16:00
16日(日) 10:00 ~ 12:00, 13:00 ~ 16:00
場所/教育学部 G 棟 201 室

おもしろ実験・体験 (農学部)
手漉き和紙教室

本教室は今年で29年目を迎えました。原料は色々なものが用いられますが、主に牛乳パックから再生されたパルプを用いて、はがき大の手抄き紙を作製していただくことを目的として続けてきました。毎回新しい冊子を作成し、紙やバイオマスに関わる小話を入れてあります。紙抄きを体験していただくとともに、紙にまつわる色々な知識を学んで頂ければ光栄です。もちろん紙抄き体験は無料です。当研究室の学生達が丁寧にお教え致します。できた手抄きハガキはお持ち帰りいただけます。どうぞB棟310室にお立ち寄り下さい。



江戸時代の紙抄き (国東治兵衛著：紙漉重宝記より)

時間/10:00 ~ 16:00
場所/農学部 B 棟 310 室

おもしろ実験・体験 (理学部 理学研究科)
モデル魚類ゼブラフィッシュと触れ合おう

インド原産の熱帯魚であるゼブラフィッシュはヒトと同じセキツイ動物の仲間であり発生のしくみを調べるための研究材料として世界中で飼育されています。最近では医薬品開発の実験動物としても用いられ始め、実験魚の代表と呼ばれるべき存在です。本企画では細いガラス針を使った顕微注入法による遺伝子導入法の体験コーナーを設け、卵細胞への DNA の注入を体験できるようにします。また、その方法によってクラゲの緑色蛍光タンパク質 (GFP) が遺伝子導入され、緑色に光るようになったゼブラフィッシュの展示、金魚すくいならぬゼブラフィッシュすくいのコーナーも設けてモデル実験生物、ゼブラフィッシュに親しんでもらいます。

【関連HP】 <http://www.sci.shizuoka.ac.jp/dnews/hirameki.pdf>

時間/10:00 ~ 16:00
場所/理学部 A 棟 1 階 エントランスホール

おもしろ実験・体験 (農学部)
木工教室

住宅や家具をはじめ、わたしたちの身の回りの様々な場所に木材や接着剤は使用されています。ここでは接着剤を使ったどんぐり細工やオリジナル貯金箱づくり (変更) などの簡単な工作や遊びを通して木材接着にじかに触れ、楽しく体験できる場を用意しています。興味のある方はぜひお立ち寄りください!



時間/10:00 ~ 16:00
場所/農学部 B 棟 317 室

おもしろ実験・体験 (農学部)
「大学の森」探検隊

私たちは「森の国」に住んでいます。だから、どこにでも森があります。山奥はもちろん、街にも、海辺にも、実は家の中、心の中にさえ「森」があります。もちろん、私たち静岡大学にも「森」があり、本当は大学キャンパスの全体が「森」なのです。そんな「大学の森」を一緒に探検しましょう。2日間で5回開催します。開催時刻は 15 日が 10 時、13 時、15 時、16 日が 10 時、15 時です。

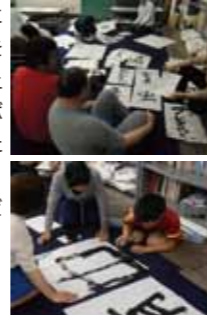


静大の森林景観

時間/10:00 ~ 16:00
場所/農学部 A 棟 110 室 (集合場所)

企画展 (教育学部)
書いて描いてワクワク

教育学部芸術文化課程の書文化専攻では、地域貢献として様々な活動を展開しています。今年度の前期には、障がいのある方々を大学に招いたり授産施設に出向いたりして書道を楽しんでもらいました。ここには、書道体験「ともに書く」にご参加の方々の書作品を中心に、参加者の方が心から楽しめ思い思いに書き上げた会心作を展示します。また、書文化生とのコラボ作品を通して、心温まる交流の様子も感じ取っていただけることと思います。15日と16日の12時からは、会場内で菜をつくるワークショップも行いますので、どうぞお出かけください。書いて描いて楽しみましょう。



時間/10:00 ~ 16:00
※展示は終日、ワークショップは12時から1時間程度
場所/学生会館 2 階 UH ラウンジ

企画展 (グリーン科学技術研究所)
～最先端の研究所を見てみよう～
グリーン科学技術研究所 遺伝子実験棟施設見学会

静岡大学グリーン科学技術研究所の研究支援室である遺伝子実験棟には、生物の設計図であるDNAを一度に大量に解析できる次世代DNAシーケンサーや、タンパク質の解析に用いられるLC-MS/MSなど、遺伝子やタンパク質の構造と機能を解明するための最先端の研究設備が多く整備されています。このような設備が、どのような研究に用いられているかを実際に見てみましょう。



【展示内容】
・カイコを用いた研究
・光の大腸菌の観察
・ミドリゾウムシの顕微鏡観察
・冬虫夏草の展示
・解析PCを用いて次世代シーケンサーから得られるデータの紹介
【関連HP】 <http://www.shizuoka.ac.jp/~idenshi/>
時間/研究内容紹介 13:00~16:00
施設見学会 第1部14:00~ 第2部15:00~
場所/グリーン科学技術研究所 遺伝子実験棟 (1階P1実験実習室)

企画展 (人文社会科学部)
考古展
～静岡清水平野の古墳社会・南沼上1号墳の調査から～

本年 8 月～ 9 月にかけて行った静岡市南沼上 1 号墳の測量調査の成果を中心に、静岡清水平野で古墳がどのように築かれ、古墳文化がどのように展開したかを探ります。南沼上 1 号墳の調査成果にもとづく古墳の正確なジオラマ、周辺の古墳から出土した埴輪などの遺物を展示し、古墳の規模や分布がどのように変化していくかを分析しながら1600年前の静岡の社会を復元。調査にあたった学生が展示解説します。



静岡市南沼上 1 号墳の測量調査の様子

【関連HP】 <http://www.ipc.shizuoka.ac.jp/~jsksino/>
時間/10:00 ~ 16:00
場所/人文社会科学部 B 棟 206 室

企画展 (技術部)
～技術部に遊びに来てみよう～
静岡大学技術部 紹介

学生実験・機器分析・フィールドなど様々な分野で大学の運営を縁の下で支える技術部の活動を楽しみながら、技術職員が自身の研究内容の紹介及び装置や材料の展示などを行います。顕微鏡や液体窒素を使用したおもしろ実験等々でも楽しめる企画もあります。奮ってご参加下さい。



【展示内容】
・クマムシの観察
・ハモグリバエと寄生蜂の形態・寄生行動及び免疫の観察
・さまざまな植物細胞の顕微鏡観察
・液体窒素を使用した演示実験
・冬虫夏草の展示
・解析PCを用いて次世代シーケンサーから得られるデータの紹介
【関連HP】 <http://www.tech.shizuoka.ac.jp> (静岡大学技術部HP)
時間/研究内容紹介 13:00~16:00
場所/グリーン科学技術研究所 遺伝子実験棟 (1階P1実験実習室)

企画展 (人文社会科学部)
文化人類学 フィールドワーク写真展

社会学科文化人類学コースでは、毎年フィールドワーク実習という校外の演出授業をおこなっており、今年は 6 月 8 ~ 14 日に静岡市駿河区用宗にて調査を実施しました。用宗はおいしいしらすが獲れる場所として知られていますが、調査していく中で、さらなる用宗の魅力に触れることができました。この写真展では、学生が撮影した用宗のまちや人々の様子、また学生がフィールドワークをおこなっている様子を展示しています。学生が感じた用宗の魅力、ぜひみなさんにも感じていただきたいです。そして同時に、文化人類学コースの実習または授業内容も知っていただけたらと思っています。

時間/10:00 ~ 16:00
場所/人文社会科学部 B 棟 203 室

企画展 (人文社会科学部)
古文書展

人文社会科学部日本史学研究室では、1972年以來、学生による古文書群の調査成果として、毎年大学祭の期間中に「古文書展」を開催しており、今年で第43回目を迎えます。また、1988年からは、静岡市の「静岡市古文書調査事業」の一環として、同市内に残されている古文書群を調査し続けてきました。今年度の調査対象である葵区富沢の森家文書は、江戸時代の同地区における人々の生活ぶりや、土地・山林の利用などについて豊かな情報を与えてくれる貴重な史料群です。第43回古文書展では、この森家文書を中心とした分析から、江戸時代における静岡の民衆世界の一端に迫っていききたいと思います。

時間/10:00 ~ 16:00
場所/人文社会科学部 B 棟 201・202 室

企画展 (教育学部 社会科教育専修)
静大はてなをさがそう

教育学部の学生が作成した「生活科」の授業の教材 (AO のポスター) を展示します。「静大はてなをさがそう」をテーマに、静岡大学の施設や建物などに存在する「謎」の解明を目指しました。これを見れば静大のすべてが分かる・・・ということはありませんが、楽しく、ためになる展示企画です。この大学について、もっと知りたいという皆様は、ぜひお越しください。

時間/15日(土) 13:00~16:00
16日(日) 10:00~16:00
場所/教育学部 G 棟 104 室

企画展 (教育学部 国際理解教育専攻 米原ゼミ)
同性婚は合法化されるべき?


私達のゼミでは「多文化主義」の研究を行っています。ここで言う「多文化主義」とは、「マイノリティ (少数者) の文化保護を目的とした政策」を指しています。いわゆる「同性愛者」もそういったマイノリティに含まれますし、海外のいくつかの地域で行われている「同性婚の合法化」は多文化主義の一つと考えられています。今回の展示企画では、同性婚の合法化に関する海外の動向やそれへの賛否両論をご紹介します。

時間/15日(土) 13:00~16:00
16日(日) 10:00~16:00
場所/教育学部 G 棟 104 室

展示

展示 (理学部 理学研究科)
サンゴ礁の见えない世界
—生態系への環境変化の影響—

サンゴ礁はサンゴによって形成された海で、様々な生物の集まる海域です。生物多様性が非常に高く、全海洋生物のうち1/4が生息するといわれています。この多様性を支えているのがサンゴと微細な藻類です。これらは目に見えませんが、たくさんの生産を行い、サンゴ礁の生き物たちの生活を支えています。本展示では顕微鏡を使ったサンゴの観察とサンゴ礁に棲む藍藻の観察を行います。また、サンゴを取り巻く環境の変化と現在サンゴ礁が直面している問題、サンゴって動物？植物？なにを食べて生きているの？等、サンゴに関するさまざまな話題について解説します。



時間／展示 10:00～16:00
 講演 11:30～12:30 及び 14:00～15:00
 場所／理学部 A 棟 601 室

展示 (教育学部)
静岡県に定着した外来生物

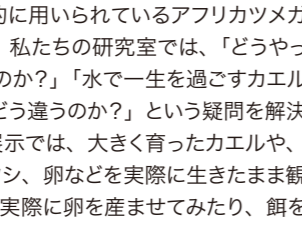
県内にはカミツキガメやアカミミガメなど、遺棄されたペット動物が野外に定着し、生態系に悪影響を与えています。身近な水辺に生息している外来生物の標本や写真を展示紹介いたします。



時間／15 日(土) 13:00～16:00
 16 日(日) 10:00～16:00
 場所／教育学部 G 棟 202 室

展示 (教育学部)
アフリカツメガエルって知ってる？

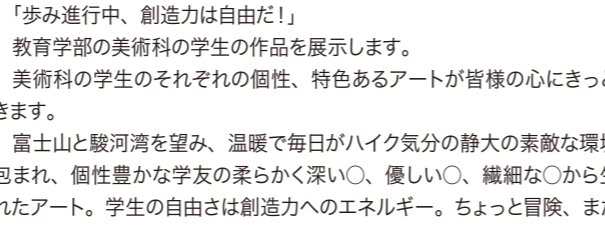
発生や再生、変態の研究で世界的に用いられているアフリカツメガエルというカエルの展示を行います。私たちの研究室では、「どうやって卵からオタマジャクシができてくるのか?」「水で一生を過ごすカエルと陸上で生活する私たち人間の骨はどう違うのか?」という疑問を解決すべく、研究を行っています。この展示では、大きく育ったカエルや、変態したての小ガエル、オタマジャクシ、卵などを実際に生きたまま観察したり触ったりできます。さらに、実際に卵を産ませてみたり、餌をあげたりするコーナーも設置する予定ですので、カエルなどの生物に興味のある方はぜひお立ち寄りください。



時間／15 日(土) 13:00～16:00
 16 日(日) 10:00～16:00
 場所／教育学部 G 棟 202 室

展示 (教育学部 美術講座)
G9美術科学生作品展示会


「歩み進行中、創造力は自由だ!」
 教育学部の美術科の学生の作品を展示します。美術科の学生のそれぞれの個性、特色あるアートが皆様の心にきくと響きます。富士山と駿河湾を望み、温暖で毎日がハイ気分な静大の素敵な環境に包まれ、個性豊かな学友の柔らかな深い〇、優しい〇、繊細な〇から生まれたアート。学生の自由さは創造力へのエネルギー。ちょっと冒険、まだまだタマゴ、不思議、なかなかいける?見た瞬間に何か響く作品、じわーと良さがわかる作品、様々な個性豊かな作品に是非会ってください。おとなへ、そして社会へ羽ばたくちょっと手前の微妙な力強さと危うさの魅力を・・・。
 【関連HP】 <http://shizuoka-univ-art-education.jimdo.com>



時間／15 日(土) 13:00～16:00
 16 日(日) 10:00～16:00
 場所／教育学部 G 棟 001 室

展示 (教育学部)
光を操ろう


「ホログラム」をご存知ですか?お札にも角度によって模様が変わる印刷があります。これは、「光は波だ」という性質を使って、光を操っているのです。この展示では、ホログラム眼鏡とレーザー、豆電球を使い、光を操ってきれいな模様を描いてみます。



時間／15 日(土) 13:00～16:00
 16 日(日) 10:00～16:00
 場所／教育学部 G 棟 202 室

展示 (教育学部)
ガジャマダ大学・静岡大学
学生交流プログラム


インドネシアの協定校、ガジャマダ大学(UGM)と静岡大学教育学部の学生らが相互に訪問しあい、大学が位置する地域に共通してみられる課題について学び、その解決のために協力し合いながら活動を行いました。今回の企画では、その成果の一部を紹介いたします。



時間／15 日(土) 13:00～16:00
 16 日(日) 10:00～16:00
 場所／教育学部 G 棟 104 室

展示 (教育学部)
教育学部各研究室の
活動紹介


静岡大学教育学部の専修・専攻、各研究室、スタッフの活動を紹介します。活動の様子を記した写真やパネルを展示する予定です。教育学部に入学を考えている方、興味のある方はぜひご来場ください。教育学部のスタッフと直接お話できるかも(不在となる時間帯もあります。ご理解ください)。



時間／15 日(土) 13:00～16:00
 16 日(日) 10:00～16:00
 場所／教育学部 G 棟 104 室

展示 (理学部 理学研究科)
富士山の成り立ちと植生の変遷


富士山はなぜ世界文化遺産になれたか。富士山の美しい姿が、日本の文化・芸術・信仰に大きな影響を与えたからである。また、富士山を取り巻く植物群落は麓から山頂まで極めて多様である。これらはさらに富士山を四季折々美しく飾っている。以上の点に注目して、世界遺産になった経過と多様な植物群落を図表と写真で紹介する。また、富士山を将来にわたってどのように保護・保全をしていくか、いくつかの問題点を提起し、見学者との意見の交換を行う。大型パネル約50枚を使用し、各所に説明担当者を配置する。
 【関連HP】 <http://plaza.umin.ac.jp/~life-sci/fujisan/fuji/main.htm>



時間／10:00～16:00
 場所／理学部 B 棟 3 階 303 室

展示 (キャンパスミュージアム)
キャンパスミュージアム企画展
「生物標本の世界～色々な生物標本と、その作り方～」

昆虫、鳥、魚、爬虫類・・・などなど、一口に「生物標本」と言っても、色々な種類があり、その作り方も様々です。この展示では、学生サークル「虫処(むしどころ)」の学生とキャンパスミュージアムの協働企画により、奥深い生物標本の世界の一端をご紹介します。展示の一部では、標本の作り方の紹介、静岡キャンパス周辺に生息する生物の生体展示なども予定しています。企画展のほかにも、キャンパスミュージアムでは大学の様々な研究成果を、常設展示にて公開しております。この機会に、ぜひキャンパスミュージアムへお越しください。
 【関連HP】 http://www.shizuoka.ac.jp/c_museum/index.html




ウツボ(Gymnothorax kidako)の頭骨標本

時間／10:00～16:00
 ※展示期間 11月10日(月)～11月21日(金)
 場所／キャンパスミュージアム実習室(理学部 B 棟 1 階)

その他 (男女共同参画推進室)
あなたの自身体力をたしかめてみよう!


健康寿命を1日でも長く保つには、1日でも長く「自分自身の面倒を自分がみる」ということが重要です。そのためには、余裕をもって日常の身体活動全般を行うことができる「自身体力」の向上が必要となります。また、「自立すること」は、周りの人達も含め、私たちのワークライフバランスと生活の質を豊かにします。この企画では、「自分の体力を知ることが健康維持への第一歩」との視点から、「あなたの自身体力をたしかめてみよう!」と題して、「歩行」「身体調整」「手作業」「姿勢変換」の4つの項目で来場者の自身体力を測定します。測定後、測定員が結果と注意事項について説明を行い、これからの健康維持に役立てていただきます。
 【関連HP】 <http://www.shizuoka.ac.jp/sankaku/>



時間／10:00～16:00
 場所／多目的保育施設「たけのこ」

展示 (研究企画室・超領域研究推進本部)
卓越研究者／
超領域研究推進本部パネル展示

本学の特色ある研究を紹介します!卓越研究者は、個人研究のみならず学際・未踏領域研究の組織的推進の中核的な人材であり、本学における研究等の分野において先駆的・先導的役割を担う教員のことです。平成26年1月に、第2期22名を選定しました。超領域研究推進本部は、本学の重点研究4分野(アジア研究、極限画像科学、ナノバイオ科学、グリーン科学技術)をとりまとめ、分野の壁を越えた新しい研究分野の構築を推進しています。卓越研究者の研究概要やメッセージ、超領域研究推進本部の活動を紹介します。是非お立ち寄りください。
 【関連HP】 <http://www.shizuoka.ac.jp/disciple/>
<http://www.shizuoka.ac.jp/researcher/index.html>




展示の様子

時間／10:00～16:00
 場所／大学会館2階 UH ラウンジ

展示 (防災総合センター)
安政東海地震で起きた出来事

1854年の安政東海地震は南海トラフ巨大地震の一つで、駿河トラフから熊野灘を震源域とし、静岡県に甚大な被害を与えました。この地震から160年経過しているため、同じ場所での岩盤のずれの発生、すなわち東海地震の発生が懸念されています。東海地震への防災・減災を行うには、安政東海地震で起きた出来事の情報が必要となります。静岡大学の最近の調査で、清水平野は最大1.2mの隆起があったことが分かり、下田市の海岸では安政東海地震の津波で転がった巨石(津波石)が見つかりました。それらの成果を紹介しています。上記に加えて、「静岡における津波と防災林」についての展示や所属教員の研究が紹介された新聞記事も展示していますので、ぜひ併せてご覧ください。
 【関連HP】 <http://sakuya.ed.shizuoka.ac.jp/sbosai/>




下田市の海岸で見つかった安政東海地震の津波で転がった巨石(津波石)

時間／10:00～16:00
 場所／大学会館1階ピロティ

その他 (財務施設部)
静岡大学における環境への取組みについて

静岡大学では環境への配慮、環境負荷低減に対するさまざまな取組みを行っています。その取組みについて、ご紹介したいと思います。平成24年度の環境に対する実績をまとめた「環境報告書 2013」を配布しておりますので、ご興味がある方は是非ご覧ください。(同時に「環境報告書 2013」の内容に関するアンケートを行っておりますのでご協力ください。)
 【関連HP】 <http://www.shizuoka.ac.jp/outline/magazine/magazine/kankyo.html>



時間／10:00～16:00
 場所／総合案内所

展示・その他